

令和5年度 第6回 光風荘運営推進会議 議事録

《日 時》 令和6年3月6日（水）午後6時より

《場 所》 高齢者グループホーム光風荘 3階「えんがわ」

《出席者》 委 員：地域代表、家族会代表、地域包括支援センター職員…計3名
(有識者1名 欠席)

市 職 員 等：高齢者支援課職員、在宅介護支援センター職員…2名

運 営 側：理事長、光風荘施設長、介護職員…計3名

《議 題》

1. 報告事項

- (1) 入居者、職員の異動について
- (2) 前回会議以降の活動状況について
- (3) 利用料金改定について

2. 行政等からの情報提供

3. その他

■挨拶

「運営」： 本日も寒暖の差が激しい中、お集まりいただきありがとうございます。今年度最後の運営推進会議となりますが、忌憚のないご意見をいただき、運営に反映できればと思います。

■会議概要

※ 文中の「委員」は運営推進委員、「運営」は運営側、「市等」は市職員等、「GH」はグループホーム、「特養」は特別養護老人ホームの略。

1. 報告事項

(1) 入居者、職員の異動について

○入居者

- ・申込者数は10名、内判定会議通過済みの方は3名。

○職員

- ・(予定) 3月10日：2階 男性非常勤職員退職。

(2) 前回会議以降の活動状況について

日時	行事名	参加人数	内容
1月29日	法定消防機器 点検+防災訓練	職員5名	各種消防機器の点検、火災報知器の操作方法・消火器訓練を実施。

1月30日	生け花	入居者全員	毎月1回実施。実際に生ける方、見学の方等、希望に添って参加。
2月3日	節分	入居者全員	昼食に1階は太巻き+そば、2階は太巻き+いなり寿司を用意。午後には両フロアとも屋上へ上がり、豆まきを行った。おやつに1階は甘納豆、2階は和菓子を、1階は夕食で豆ごはんも用意した。
2月29日	華道	入居者全員	
3月3日	ひなまつり	入居者全員	フロア別で行った。昼食はちらし寿司に、フロア毎のサイドメニューを用意。午後にはそれぞれのフロアでゲームを行った。おやつに1階はいちごババロアとひなあられを、2階は桜餅を用意した。

・ご家族の面会体制について

3月より、極一部ではあるものの面会制限の緩和を行った。

○1度に2名まで⇒4名まで ○月1回程度⇒週1回まで ○1回15分⇒20分

1月中旬、東京都のモニタリング分析において都内入院患者が1,000人を超えたとの分析が示されていた事もあり、当初の予定通り緩和幅は最小限に留めた。今後も推移を注視しながら段階的に緩和を進めていく。

【質疑応答・意見交換】

「運営」：家族の面会の実数はどれくらいか。

「運営」：2月は、7から8件の面会があった。

「運営」：面会の制限の緩和のお知らせは郵送で行ったのか。

「運営」：郵送で行った。

「委員」：3月の面会予約はどうなっているのか。

「運営」：3月の面会予約は多くなっている。面会制限緩和の影響であると思われる。

「市等」：面会場所は決めているのか。

「運営」：コロナ禍以前の面会場所は居室やフロアであったが、新型コロナウイルスが流行してからは、玄関としている。今回の面会制限緩和では変更せず、玄関のままとしている。ただし、衣替えや居室の整理等の場合は、ご家族に居室に入っていただく事も可能と変更した。今後は、ご家族に光風荘の中に入っていただく機会を増やしていきたいと考えている。

「運営」：入居されている方の外出はどうなっているのか。

「運営」：外出は以前から近隣の公園を中心に再開している。ただし、スーパー等への外出や外食は、感染予防の観点から控えている。ご家族とご入居者の外出については、今回の制限緩和においても日常的な散歩等は控えていただく事としたが、マイナンバーカードの申請等、ご本人の外出が必要な内容に関しては、個別の事情に配慮して受け入れている。いずれは、新型コロナウイルス流行前に実施していた井之頭動物園等の外出も再開したい。

(3) 利用料金改定について

・各ご家族様全員からはお返事をいただけていないものの、意見を表明して下さったご家族様は全

員値上げについて賛同して下さった。

- ・ 2月に武蔵野市の担当者様にも状況をご報告し、ご理解いただきました。
- ・ 3月に予定している社会福祉法人とらいふ理事会に諮り、承認された際は料金改定を進めさせていただく事となる。
- ・ 現時点で、改定時期は4月を予定している。

【質疑応答・意見交換】

「市等」：料金改定は、何年ぶりか。

「運営」：過去に消費税増税のタイミングで改定した記憶がある。

「運営」：(理事長として) 運営に関わって以来、2度目の料金改定となっている。長期間、据え置きであった。

「運営」：光風荘が開設されて20年が経過し、建物の老朽化が進んでいる。今後の修繕資金を確保する事も今回の値上げの理由となっている。

「市等」：他の施設においても、床暖房が故障し、修繕費用の捻出に苦慮していると聞いている。

「運営」：新型コロナウイルスの流行により換気をしなければならず、冷暖房機器に更なる負荷がかかっている。故障の頻度も高まると思われる。

「運営」：本来は利用料金の値上げは避けたいものであるが、修繕を遅らせる事でサービスの質が低下する方が、ご入居者への不利益に繋がると思われる。

「委員」：家族としてサービスの質が低下しないための値上げは賛成である。退職者がいたと聞いたが、世間的にも給料の高い所への転職が増えていると聞いている。家族としてもっと値上げしても良いのではないか。武蔵野市として独自の補助がないのか。

「市等」：今回の値上げに際して、二度にわたる郵送によるご家族への説明や意見聴取を実施し、市役所にも値上げが必要となる事情について丁寧に説明していただいた。食材費や光熱費の高騰に対して、武蔵野市としては令和4年度と令和5年度に物価高騰対策支援金という形で支援を実施した。社会情勢を踏まえると一定程度の値上げはやむを得ないと思われる。建物の修繕費については、市の施設整備担当者や運営推進会議の内容を共有している。今後は老朽化した設備の改修に係る費用の一部を補助できればと考えている。詳細が決まったらお伝えする。

「運営」：利用料の値上げをご家族様にお願いした際に、値上げ理由として食材料費の高騰への対応に加え、調理に係る人件費の確保を挙げた。しかし、認知症対応型共同生活介護の運営基準上では、食費はあくまで食材料費と示されており、食材料費を調理人員への人件費として取り扱う事は出来ないであろうとも考えていた。市役所へ相談に伺った際、直接的な指摘を受けた訳ではないものの、やはり職員の人件費の確保や待遇の改善に使える用途のものではないと判断している。

実際、職員の待遇については介護報酬で賄うべきものであり、国の介護報酬改定に委ねられていると言える。今回の値上げは職員の待遇改善に結びつくものではないという点が現実である。

令和4年に4名入職し、人間的に安定していたが、令和5年度は入職者がなく、また退職が続いた事もあり、再び厳しい状況となっている。

2. 行政等からの情報提供について

「市等」：3月18日に地域密着型サービスに対して集団指導を行う予定。内容として、介護報酬の改定事項の説明となる。グループホームの基本報酬は微増になる予定である。また、改正された運営基準や加算の要件等についても説明させていただく。詳細は、3月末から5月にかけて厚生労働省から通知される。その他としては令和3年度に光風荘に対して実地指導を行った。他の事業所を含めた実地指導における指摘事項や事業所からの個別の相談等についても情報提供を行いたい。

【質疑応答・意見交換】

「運営」：武蔵野市内に3つ目のGHができたが、運営状況はどうなっているのか。

「市等」：光風荘と同様に毎月利用人員について報告をいただいております、少しずつ利用者が増加していると聞いている。また先日の運営推進会議において2ユニット目を令和6年度前半に開設予定であると報告があった。

「運営」：困り事等、どのような話が挙がっていたか。

「市等」：新しい施設という事もあり、キッチンの家電設備等は最新の物を多く利用し、調理機器等を活用した食事を提供しているということであった。GHの駐車場を使って地域住民を交えたお祭りを開催したいという意見が挙がっていた。

「運営」：武蔵野市内のGHという事で、同じ活動を行う仲間として相互に情報交換や協力できれば良いと考えている。

「市等」：他の事業者種別では、事業者連絡会という形で会議等を行っている。まずは一回開催し、市も交えて方向性を探ったらどうか。令和6年度の課題として市役所内で共有化したいと思う。

「委員」：認知症カフェ「ホットサロン武蔵野」を3月7日（木）の14時～16時、武蔵境スイングホール11階レインボーサロンにて開催予定となっている。認知症の当事者やご家族含め、認知症について興味のある方はどなたでも参加できるものである。お子さんの参加も可能で、昔遊び等による世代間を超えた交流も図っている。パネル展示や資料、在支職員による相談ブースも用意している。3回目の開催とあって手探り状態ではあるが、こういった活動も行っていると知っていただければと思う。

3. その他

- ・次回の運営推進会議は5月15日（水）18時を予定している。